

平成22年度 北理研地学部会活動報告

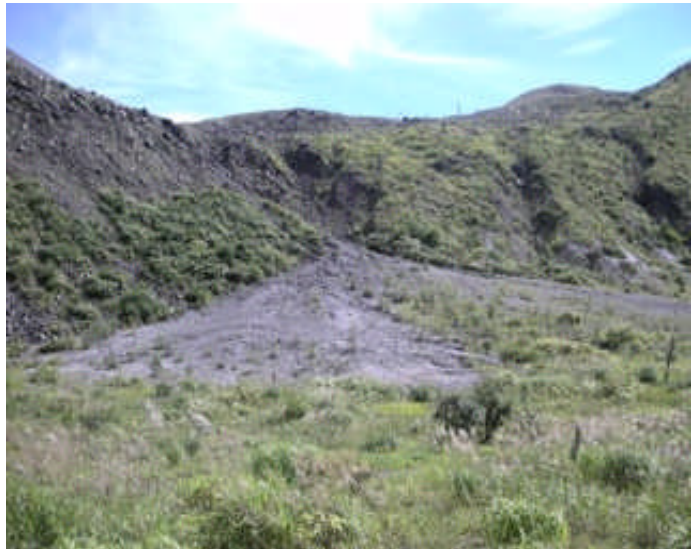
- 1 総 会** 平成22年5月8日(土)(参加者10名)
- 議題 (1) 平成22年度年間計画(案)
- (2) 実験・実習の紹介
- 林保彦先生(北広島西)「実験・実習の紹介」(PowerPointにて)
 - 1) 温暖・寒冷前線モデル実験
 - 2) 簡易液化現象器具の紹介
 - 3) 地震波の伝わり方モデル実験 等
- 雁沢夏子先生(遺愛)「カンボジアでの活動報告」

- 2 月例会** 第1回 平成22年6月12日(土)札幌開成高校にて(参加者6名)
- 議題 (1) 平成24年度理科全国大会での巡検コースについて
- (2) 実験・実習の紹介
- 一岡祐生先生(札幌開成)「授業で使っている実験機材の紹介」
- 第2回 平成22年12月11日(土)札幌南高校(参加者6名)
- 議題 (1) 亀谷悟先生(札幌国際)「地域の教材化について」
- 方向性の確認・決定
- (2) 平成27年度センター入試科目設定の確認
- (3) 実験・実習の紹介
- 花輪俊秀(有朋)「A4にまとめた太陽系惑星の説明プリント」
 - (情報提供: 作成者 村中淑秀)
 - 平松和彦(旭川東)
 - 1) ハドレー循環のモデル実験
 - 2) 西岸強化流のモデル実験

- 3 巡 検** 平成22年9月4日(土)
- 引率者 火山マイスター 横山光 氏(壮瞥中学校教諭)
- 参加者 5名(案内者含)
- コース 有珠山ロープウェー→展望台→外輪山遊歩道→銀沼火口→小有珠
→北外輪山→四十三山→(無料公共足湯)



感 想 事前に計画していたルートについては、約1ヶ月前からの集中豪雨により何度も変更を余儀なくされが、案内者である火山マイスターの横山先生の解説により充実した巡検を実施することができた。有珠のグランドキャニオンやI火口等も観察することができ、また、以前に使用されていた有珠観測所へ通じる電線が当時の大学生が敷設した裏話を聞くことができ、興味が尽きないものであった。



4 研究授業 平成22年11月2日（火）

授業者 藤田秀樹先生（旭川東）

単 元 「変成岩とその形成場」

参加者 授業15名 合評会6名

感想 火成岩、堆積岩、変成岩をそれぞれ3つ用意（計9）し、生徒は6グループ（5～6名）に分かれ、岩石の種類を当てるゲームを行った。また、地域の教材として、北海道の形成に関わる神居古潭変成帯について紹介していた。授業者と生徒との信頼関係が築かれており、生徒の積極性が大変見られた。

5 納 会 平成23年2月11日（土）（参加者16名）

議題（1）平成22年度年間計画報告

（2）実験・実習の紹介

○成田敦史先生（札幌第一）「平成22年度全国大会島根大会の報告」
「名寄地区の地質紹介」

○春日秀雄先生（札幌清田）「氷砂糖をつかった劈開の理解について」

○雁沢夏子先生（遺 愛）「Astro-HS.netでの活動報告」

○平松和彦先生（旭川東）「写真による各地の地形紹介」

* 高教研幹事 <http://www.geocities.jp/hokurikenchigaku/kokyoken1101.pdf>

石栗博行（石狩翔陽） 亀谷 悟（国際情報） 宮古 昌（札幌稲西） 一岡裕生（札幌開成）